

第2次おおい町総合計画[概要版]

平成29年3月 福井県 おおい町

あなたの身の周りにある――



総合計画は、 長期的な視点に立って "まちづくり"の方向性を示すものです。 また、行政運営を進めるための 最上位計画であり、 行政の運営指針としての役割を 持っています。



おおい町マスコットキャラクター うみりん。

みんながつながる"まちづくり"進めます









第2次おおい町総合計画が完成しました。 「住民アンケート」「パブリックコメント」「総合計画審議会」など、 たくさんの方々のご意見・ご協力に感謝しています。

これからのまちづくりは、いままで以上に、みなさんの協力が必要となります。

この総合計画概要版では、 おおい町の未来を創っていくための まちの将来像や取組を示しています。 助け合うこと、目的に向かって取り組むこと、興味を持つこと―― 一人ひとりがまちづくりに携わることで、みんなの笑顔が生まれます。 みんなの笑顔の先には、町の希望が見えてくることでしょう。

[\$\$!]

心動かされるふるさと"おおい"。

みんなで、「元気なまち」「訪れたいまち」「住みたいまち」を目指しましょう。





みんなで進める"まちづくり" ——





きっと感動が生まれます

みんなで目指す、 10年後のふるさと"おおい"

いつの時代も、まちづくりの主役は「住民」です。

10年後の未来につなぐべき「おおい町」の設計図を見てみましょう。



まちづくりの基本理念

~協創・挑戦~

輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり

~発信•交流~

磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり

~共感•躍動~

人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり

まちの将来像

輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと"おおい" ~ みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに ~





『協創』は、

住民、企業、各種団体や行政等が協力して課題を解決するとともに、新たな価値を創出するという意味です。 おおい町のまちづくりに欠かせない キーワードです。



人口フレーム

平成27年度に策定した「おおい町人口ビジョン」「おおい町未来創生戦略」との整合を図り、計画を推進します。

計画の目標年次である2026(平成38)年度末における将来人口は7,500人を上回るものとして設定します。

本計画における人口フレーム『2026(平成38)年度末時点』







将来のまちの構造概念図

平成26年の舞鶴若狭自動車道の全線開通は、京阪神だけでなく、中京方面との距離を大きく縮めました。また、北陸新幹線においては、2022(平成34)年度の敦賀開業、そして、小浜・京都ルートが正式に決定されました。さらに、「福井しあわせ元気国体」「東京オリンピック・パラリンピック」などの機会を積極的に活用して、広域的な交流を進めていく必要があります。





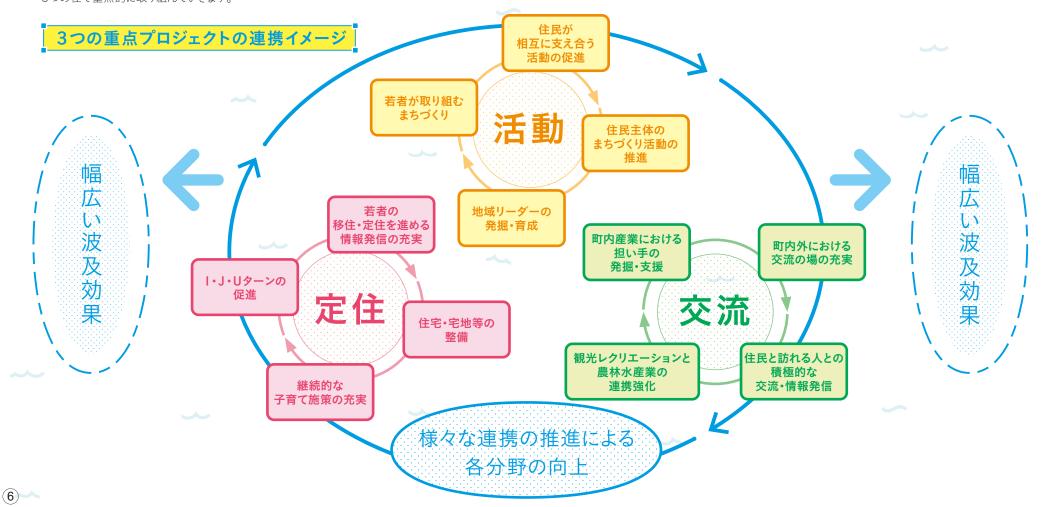


重点プロジェクト

~おおいにチャレンジ ござんせ しゃんせ プロジェクト~

「まちづくり」の主役が地域住民であることは、いつの時代も変わりません。 「活動の促進」「交流の促進」「定住の促進」に焦点を当てた重点プロジェクト 「〜おおいにチャレンジ ござんせ しゃんせ プロジェクト〜」を掲げます。

「活動人口活性化プロジェクト」「交流人口活性化プロジェクト」「定住人口活性化プロジェクト」 3つの柱で重点的に取り組んでいきます。 ※ござんせ…おおい町の方言で、「おいでなさい、来てください」の意味。 ※しゃんせ…おおい町の方言で、「しましょう」の意味。



01

ふるさとへの愛と誇りを育み、豊かな交流で向上する町

(Ⅰ) 住民と行政の協創に よるまちづくりの推進

若者によるまちづくりを促進し、 住民が主体的に まちづくりに参加できる 仕組みをつくります。

(2) 生涯学習の 充実

関係機関と連携し、生涯学習の 拡充を進めるとともに、 その成果を活かす 機会の充実を図ります。

(3) スポーツの 振興

スポーツ活動を通じた健康づくりや 仲間づくりを促進するとともに、 スポーツを通じた交流人口の 増加を図ります。

(4) 文化・芸術の 振興

文化・芸術にふれあう場の充実、 普及や連携を推進するとともに、 文化的交流を進めます。



(5) 学校教育の 充実

時代の変化に対応できる 「生きる力」を身につけ、 活力ある人材を育成します。

(6) 若者の 定住促進

交流・情報発信により 町への愛着を育み、 Uターン及び若者の定住を 促進します。

(7) 青少年の 健全育成

幅広い分野で活躍できる 資質・能力を育み、 青少年の健全育成と 多様な交流を進めます。

(8) 地域教育の 推進

地域が一丸となった 地域教育を推進するとともに、 新たなリーダーを 発掘・育成します。

協創のみちしるべ ~私やあなたができること~

- (1) 若者はまちづくりに興味を持ち、積極的に取り組みます。 また、ボランティア活動や地域イベントに参加し、活動の輪を広げていきます。
- (2) 生涯学習の各種講座・教室に、I人Iつ以上参加します。また、興味ある分野の教室の開催を提案します。
- (3) 日常的にスポーツを親しみ、イベントに参加し盛り上げます。
- (4) 文化・芸術活動に積極的に参加し、情報発信を行います。
- (5) 地域が一丸となって児童生徒の成長を見守り、地域活動に取り組みます。

- (6) 町に住むうとする若者を、地域の一員として受け入れます。
- (7) 青少年は、地域活動等に積極的に参加します。 地域は、見守り活動や行事を通じて青少年と接し、地域活動の活性化を図り ます。
- (8) 積極的に学習の場に参加するとともに、学んだことを地域に還元します。

地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む町

(1) - 1農業の振興

担い手を確保・育成・支援すると ともに、農産物の高付加価値化 を推進し、農業の活性化を 目指します。

(1)-2林業の振興

林産物の安定的な 生産・品質向上に 取り組むとともに、生産者を 育成・支援します。

(1)-3水産業の振興

水産物の販路開拓、高付加価値化 を支援するとともに、 生産環境及び経営力強化に 取り組みます。

(2) 商工業の振興

経営環境及び経営基盤の強化に 取り組むとともに、人材の確保・ 育成を支援し、商工業の振興 を図ります。



(3) 観光レクリエーション 産業の振興

ニーズを的確に把握した 観光戦略を展開するとともに、 地域資源を磨き上げ、 交流人口の増加を 図ります。

(4) 地域資源を活用した 新規産業の創出

新規産業の創出に向けた 取組を進め、 「しごと」の機会の創出や 雇用対策を推進します。

(5) を業団地をはじめとする 企業誘致及び産業振興

産業団地の造成を 計画的に実施し、 企業誘致を進め、雇用機会の 拡大を図ります。

(6) 原子力関連産業の 振興

エネルギー産業との共存を 図るとともに、新たな産業や エネルギー研究機関の 誘致を進めます。

協創のみちしるべる私やあなたができること~

- (1)-1 地産地消を心がけ、町の特産品をPRします。
- (1)-2 特産品であるシイタケや木炭を活用するとともに、その魅力を発信します。
- (1)-3 大島産の魚介類をはじめ、へしこや干物等の水産物を消費し、その魅力 を積極的に発信します。
- (2) 地元商店を積極的に活用するとともに、ビジネスチャンスを的確に捉え、新た な事業への参入を進めます。
- (3) SNS等を活用して、積極的に町の情報を発信するとともに、訪れる人と交流します。

- (4) 地域資源を積極的に活用し、新しいビジネスに挑戦します。
- (5) 関係する企業に対し、企業誘致に関するPRを積極的に行うとともに、進出を 検討している企業の情報を町に提供します。
- (6) エネルギー産業に対する理解を深めるとともに、新たな産業資源として活用し ます。

心豊かにいきいきと、育ちと暮らしを支え合う町

(1)健康増進対策の 推進

健康的で心豊かな 生活が送れるよう、意識の向上に 取り組むとともに、家族・地域 ぐるみの健康づくりを 進めます。

(2) 医療体制の 充実

効率的な医療体制を構築し、 地域に根ざした包括的な 医療サービスの充実に 取り組みます。

(3) 子ども・子育て支援と 児童福祉の充実

子育て家庭からのニーズに 適切に対応し、 子どもと子育て家庭に 優しい町を目指します。







(4) 高齢者福祉の 充実

高齢者が住み慣れた地域で 安心して、自立した生活を送れる よう、支え合う体制づくりを 進めます。

(5) 障害者福祉の 充実

障がいのある人が自立した生活を 営めるよう支援し、 社会参加の促進や就労支援 等に取り組みます。

(6) 地域福祉活動の 推進

地域福祉の担い手を育成・支援 するとともに、地域福祉の基盤を 整備し、誰もが安心して 生活できるまちづくりを 進めます。

協創のみちしるべる私やあなたができること~

- (1) 家族ぐるみ、地域ぐるみの健康づくりに積極的に取り組みます。
- (2) 自分や家族の疾病予防に関心を持つとともに、かかりつけ医を持ち、適正な 受診に努めます。
- (3) 子ども達を温かく見守り、地域ぐるみの子育てに取り組みます。
- (4) 高齢者の支援や地域での見守りを行います。
- (5) 障がいのある人との交流を図り、積極的に社会参加できる地域づくりを進め ます。
- (6) 住民の困りごとに耳を傾け、進んで助け合います。また、ボランティア活動に積 極的に参加します。

豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町

(1)適正な土地管理と 住環境の整備

住環境を整備するとともに 住宅取得等への支援を行い、 I・J・Uターン者や若者の 移住・定住を進めます。

(2) 環境と調和した 暮らしの推進

住民と行政が協創で環境美化に 取り組むとともに、環境学習を 通じて環境に優しい暮らしを 啓発します。

(3) 安全・安心な 暮らしの確保

安全・安心な暮らしのため、 地域と行政が一体となった 防災・防犯体制の確立に 取り組みます。

(4) 地域防災対策の 推進

原子力を含めた防災訓練を実施 するとともに、迅速かつ確実な 情報伝達体制の 強化を図ります。





(5) 交通体系及び 基盤の充実

利便性を考慮した 公共交通サービスの充実を 推進するとともに、交通網の 維持・向上を図ります。

(6) 情報通信基盤の 活用

高速通信網により、住民サービスの 向上を図るとともに、教育、福祉や 産業等の分野にも活用し、 町の活性化に つなげます。

(7) 自然環境の保全と 景観づくりの推進

自然環境の保全や景観づくりに 関する住民意識の高揚を図り、 美しい自然環境の保全に 取り組みます。

協創のみちしるべる私やあなたができること~

- (1) 町の広報マンとして広く町の良さをPRするとともに、1・J・Uターン者を温かく 地域に迎えます。
- (2) 環境を大切にする意識を育み、資源を大切にする生活を心がけます。
- (3) 地域で防災・防犯に取り組み、支え合いの意識を育みます。
- (4) 日頃から、緊急時の備蓄や避難所の確認等に努めます。 災害時は、町からの情報に耳を傾け、必要に応じて避難等を行います。
- (5) 身近な公共交通機関を積極的に利用します。

- (6) ICTに関心を持ち、町の情報を積極的に発信するとともに、コミュニケーション 手段として活用します。
- (7) 自然環境保全や暑観づくり活動に積極的に取り組み、活動の輪を広げます。

基本目標

時代の変化に対応し、みんなで支え続ける町

(|) 町政への住民参加の 促進

広報・広聴活動を 充実するとともに、住民と行政が 協創する住民参加型町政を 推進します。

(2)

行財政運営の 効率化

施策の選択と集中、見直しと 改善を常に行うとともに、 安定的、効率的かつ効果的な 行財政運営を進めます。

(3)

弾力的な行政機構の 構築及び職員の資質向上

常に事務事業の見直しや組織の 活性化を図り、弾力的な 行政機構を構築するとともに、 職員の資質向上に 取り組みます。

協創のみちしるべ ~私やあなたができること~

- (1) 町情報への興味・関心を高め、積極的な情報発信を行い ます。
- (2) 広報等、町が発信する情報に目を通し、行財政運営への 関心を高めます。
- (3) 気軽に役場へ足を運び、意見、相談や情報提供を行います。

まちの個性を大切に、広域連携を推進し、可能性を高める町

(|)広域連合の 設立推進

嶺南地域全体の広域的な 課題について、関係自治体の 連携・協力により、 解決に取り組みます。

(2) 他市町等との

府県の枠組みを越えて 対処すべき課題の解決に向け、 広域的な連携を進めます。



協創のみちしるべ~私やあなたができること~

- (1) 広域行政についての関心を高め、意見・提案します。
- (2) 広域情報の発信に協力し、国内外の広域的な交流を活性化 します。

~住民のみなさんへ~

一人ひとりが「ときめく」モノ・コト・ココロが、 町の未来を照らし、これからのまちづくりにつながっていきます。

みなさんの心躍るアイデアを、ぜひ、私たちに伝えてください。 その「ときめき」を、みんなで実現させてみませんか。

本計画に掲げる「協創」によって、さらに誇れるふるさと"おおい"を、 ともに創り上げていきましょう。

【「ときめき」メモ】

あなたの「ときめき」を、ぜひ教えてください! ともにまちづくりに取り組みましょう! --->



第2次おおい町総合計画[概要版]

発行年月:平成29年3月 発行:おおい町 総合政策課 〒919-2111 福井県大飯郡おおい町本郷第136号 | 番地 | TEL:0770-77-4051(直通) FAX:0770-77-1289 Mail:seisaku@town.ohi.lg.jp